

質問書に対する回答

(件名) 横浜環状南線 神戸橋 (PC上部工) 工事

	質問箇所	質問事項	回答
1	全般	業務成果の開示についてですが、架設支保工の数量計算書の開示予定はございますか。	数量計算書の開示予定はありません。架設支保工の数量については、「割掛対象表参考内訳書」をご参照ください。
	全般	想定されている工事工程表は開示予定はございますか。	工事工程表の開示予定はありません。工事工程については、特記仕様書に定める条件に基づきお考えください。
	特記仕様書P9 : 8-1	関連工事に関してですが、現在、上部工事起点側で釜利谷Cランプトンネル工事が施工中ですが、この工事は関連しないと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
2	特記仕様書P10 : 8-2	下り線の工事の着手時期 (A1, P1, P2 : 令和5年1月上旬、P3, P4, A2 : 令和5年5月上旬)は、予定通りで考えてよろしいでしょうか。着手時期が延期となる場合は、設計変更の対象となりますか。またその時期をご教示頂けますか。	工事の着手時期については特記仕様書8-2に記載のとおりです。工事の着手時期が延期となる場合は、別途協議するものとお考えください。
3	設計図面130/137	支保工計画図(その3)・a部詳細図において、建築限界の関係より、主桁H-350の直上に枠組み支保工を設げずに合板を設置する構造としていますが、主桁完成後、合板の撤去等の作業方法はどのようにお考えでしょうか。	施工方法については契約図書を参照の上、貴社の施工計画に基づきお考えください。

質問書に対する回答

(件名) 横浜環状南線 神戸橋 (PC上部工) 工事

	質問箇所	質問事項	回答
4	設計図面130/137	支保工計画図(その3)・支保工撤去概略図において、「解体ジャッキにてジャッキダウン後、支保工1ブロック移動後、主桁を撤去する」とありますが、解体ジャッキにてジャッキダウン後、上下線各々の一体化された架設支保工を各々横移動させた後、ベント、主桁H-350を分割してクレーンにて撤去する。ということでしょうか。	施工方法については契約図書を参照の上、貴社の施工計画に基づきお考えください。
5	設計図面130/137	交差道路である環状4号線は、施工時の建築限界が3.8mとありますが、建築限界確保対策はどのようにお考えでしょうか。	特記仕様書「22. 補足事項」、「22-1 設計図書の変更及び追加について」、(2)に示すとおりです。